

壮瞥町 連合自治会 だより

第 1 3 号

平成 2 5 年 6 月 1 日発行

壮瞥町連合自治会

事 務 局

壮瞥町役場企画調整課内

5月18日開催の

平成25年度壮瞥町連合自治会総会で

24年度活動報告・収支決算

25年度活動計画・収支予算承認

壮瞥町連合自治会総会が5月18日地域交流センター山美湖で開催され、33自治会中、19自治会の会長が出席して、24年度活動報告と収支決算報告を承認。また25年度活動計画案と予算案も承認されました。

~~~~~ 24年度の主な活動 ~~~~~

活動推進のために定例役員会を開催

連合自治会活動を推進するために年4回の定例理事会を開催し、共通理解を図り活動にとり組みました（4月・7月・9月・12月）また、総会に23自治会の会長が出席して24年度活動計画、収支予算、役員改選を行いました。

活動の共通理解を深めるために「連合自治会だより」の発行

連合自治会の活動を会員のみなさんにお知らせし、共に活動の内容の周知のために「連合自治会だより」を年4回発行し、情報の共通化を図るため全世帯にお届けしました。（6月・8月・9月・1月）

連合自治会事業として環境美化活動・研修旅行

親睦交流のためのパークゴルフ大会・研修会開催

連合自治会では毎年「環境美化活動」としての「町内一斉清掃」を提唱し、多くの自治会の協力をいただき実施しました。また会員の親睦交流を目的に「第3回連合自治会パークゴルフ大会」を開催し、11自治会から49名が参加しました。

2年に一度（隔年毎に）研修旅行を実施していますが、より多くのみなさんの参加をいただくために、従来の1泊2日の日程を1日として、北海道開拓の村と木下サーカスを鑑賞しました。

救急医療情報キット記録用紙を町内全員に配付

連合自治会が3年前に取り組みました「救急医療情報キット記録用紙」を、各自治会長を通して、各世帯の家族人数分をお届けしました。

連合自治会研修会と懇親会開催

連合自治会が主催して毎年研修会を開催していますが、23年度は2月2日山美湖で講演を中心に、これからの地域づくりの中で大切な「福祉力を高めるために」をテーマに研修会を開催しました。研修会終了後親睦交流会を開催、これからの町づくりなど活発な話し合いを通して親睦交流を深めました。

~~~~ 24年度の収支決算 ~~~~

連合自治会の事業予算は町の補助金、会費、事業参加負担金で運営しています。

24年度の主な収入は町補助金200,000円、会費53,400円（1世帯50円）事業参加負担金125,500円（パークゴルフ大会24,500円、研修旅行44,000円、研修会懇親会57,000円）等で収入合計は420,014円。

主な支出は、事業費で260,607円（パークゴルフ大会、研修旅行、研修会・懇親会）町外会議費18,075円、事務費16,158円（郵券、事務消耗品）負担金26,000円等支出合計327,440円で、25年度への繰越金は92,574円です。

~~~~ 連合自治会会則の改正 ~~~~

連合自治会の会則が、実際の活動や運営に合うように一部改正が承認されました。

事務局が総務課から企画調整課に、会長が任期途中で退任したときの後任の会長選任のための取り決め。地区選出理事が自治会長を退任したときの後任理事の選出の明確化のための一部改正です。

~~~~ 25年度の活動は ~~~~

連合自治会活動の目ざすもの

町内の33自治会で組織する壮警町連合自治会は、人口の減少、高齢化に伴う高齢世帯、独居高齢者の増加等多くの課題を抱える中で、町づくりの基本は地域づくり、即ち私たちの自治会活動であることを念頭に置き活動を推進します。

このために全自治会が手を携えて、安心安全な町づくりのために活動を展開します。

主な活動

定例役員会の開催～7月19日（金）・11月8日（金）・12月20日（金）・3月28日（金）の4回開催（役員は必ず出席してください）

「連合自治会だより」の発行～6月1日・8月1日・9月1日・1月1日の4回発行して会員全世帯にお届けします。

第4回連合自治会パークゴルフ大会～会員の親睦交流を目的に開催。

8月24日（土）又は9月1日（日）に開催予定～正式案内は8月1日発行の「連合自治会だより」でお知らせします。

研修会への参加～研修に積極的に参加し、町づくり・安心安全に暮らせる地域づくりを目指します。

胆振管内町内会研修会（10月ころ 登別市で）

連合自治会研修会と懇親会（26年2月上旬 山美湖で）

安心安全な町づくりの推進活動～独居高齢者・高齢世帯の把握と日常生活の見守り活動
災害時における連絡体制の確立について、定例役員会で検討し、各自治会での取り組みの指針を提示して各自治会での取り組みを推進します。

連合自治会の提唱活動～住みよいまちづくり活動として連合自治会が提唱して推進します。

- ・環境美化活動としての町内清掃の取り組み（5月中旬まで）
- ・救急医療情報キット記録用紙の配付～4ページをご覧ください

～～～～ 25年度の収支予算 ～～～～

連合自治会の活動は、町の補助金、会員からの会費、活動参加負担金で運営しています。

収入の部～～～～～～～～

町補助金（10万円）・会費（52,700円）・負担金（パークゴルフ大会3万円、研修会（6万円）・事業に取り組んだ時の補助金（6万円）、繰越金92,574円等で、収入合計396,000円。

支出の部～～～～～～～～

事務費（2万円）・町外会議費（2万円）・研修費（5万円～管内・道内）
事業費（20万5千円～パークゴルフ大会・町内研修会・懇親会・連合自治会だより・救急・医療記録更新用紙印刷）・負担金（26,000円～道町連・胆町連負担金）
活動助成金（6万円）等で、支出合計396,000円。

～～ 壮瞥町連合自治会役員24～25年度 ～～

24年度連合自治会総会で役員の改選が行われ、24～25年度の2か年が任期ですが、選出自治会の会長がかわりましたので、前役員の残任期間が役員となり就任しました。

会 長	佐 藤 忖	（建 部）		
副会長	千 田 重 光	（南久保内）	※鈴木 龍 夫	（壮瞥温泉）
理 事	前 川 郷 志	（滝之上）	毛 利 爾	（不 動）
	岸 健 康	（蟠 溪）	※東 山 修	（立香2）
監 事	飯 尾 良 政	（久保内3）	谷 岡 康 徳	（橋口2）

～～※太文字は新役員です～～

尚、壮瞥町社会福祉協議会より連合自治会から理事と評議員の推薦依頼がありました。4月26日開催の平成25年度第1回定例役員会で理事に谷岡康徳（橋口2）、評議員に飯尾良政（久保内3）両氏を推薦しました。福祉施策推進のために活動を期待します。

5月18日町主催の自治会長会議で 長年勤続自治会長に感謝状贈られる

5月18日、連合自治会総会に引き続き町主催の自治会長会議が開催され、下記の長年勤続自治会長に感謝状が贈られました。（敬称略）

藤原 厚一	（東湖畔1自治会）	平成16年4月から現在までの間で3年以上
本間 憲夫	（久保内1自治会）	昭和63年4月から現在までの間で3年以上
岸 健康	（蟠溪自治会）	平成22年4月から現在までの間3年以上
小野寺 之	（幸内1自治会）	昭和57年4月から現在までの間で3年以上
井上官 成	（昭和新山自治会）	平成22年4月から現在までの間3年以上

「救急・医療情報キット」記録更新用紙 お届けします

壮瞥町連合自治会が平成23年度に、全国で初めて町民のみなさん全員を対象にして「救急・医療情報キット」を作成して、全世帯にお届けしました。

このキットは、急病・けが等で救急搬送される時、速やかに治療ができるように日ごろの健康状態や通院、服用薬などを記入してプラスチックの容器に入れ、冷蔵庫に保管しておき、救急搬送の時、救急隊員が冷蔵庫の中のキット記録用紙を見ることにより対応が速やかにできる様にと、取り組みました。

この取り組みは普及してきておりますが、取り組んでいる他の市町村では高齢者・独居高齢者・身体障害者等の一部の人を対象にしておりますが、壮瞥町は町民全員を対象にしているのが大きな特色です。

一人暮らしの世帯に1枚の記録用紙を 2人以上の世帯に2枚の記録用紙をお届けします

23年5月、24年6月に、それぞれ世帯人数分の更新用記録用紙をお届けしましたが記録内容に変更のないときは、そのまま継続して使用できます。

このため、25年度は記録内容の変更がない方も大勢いるとの前提で、次の要領でお届けしますのでご協力ください。

一人暮らしの世帯に、1枚記録用紙（記録内容に変更のない世帯にも～内容に変更のあった時利用ください～）

2人以上の世帯に、2枚の記録用紙（記録内容に変更のない世帯にも～内容に変更のあった時に利用ください。もし不足の時は各自治会長が保管していますので、受け取りください。）